

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具合的な取組みを記載のうえ、提出してください。

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具合的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																													
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17													
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念や経営目標は社内会議時に従業員へ周知し、日々の業務にて取り組んでいる。										8	9													17						
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・建設業法など、法令遵守の重要性については社内会議時に周知徹底することで体制を構築し、透明な事業活動に取り組んでいる。																							16							
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・工事受注契約時の対応として、不正競争行為に関与しないよう従業員へ周知し、会社独自の見積価格の算出と確認体制を構築している。																		10						16						
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・工事に当たり騒音や埃など環境への影響と地域住民の安全な暮らしを保つため、工事部として各現場ごとに現場代理人や技術者を配置し、作業手順に従って組織的に対応している。																								16						
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・社員への安全講習時に、アイデアや技術などの知的財産の重要性、必要性に関する講義を取り入れている。										8.2	9													16						
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・社員の個人情報については、閲覧権限や制限を設け特定の社員のみ利用できる体制を構築している。また、全社員が閲覧できるお客様情報については慎重に取り扱い、適切に処理するよう周知徹底している。																								16						
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・工事を行うことで発生する騒音や埃について、工事場所周辺の近隣住民の皆様へご理解とご協力をいただくため、着工前に挨拶回りを行い対話に取り組んでいる。また、各協賛会社とは着工前や施工中の定期会議にて工事の進捗や作業内容について適時確認を行い対話に取り組んでいる。																							16	17						
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●								5					8							10				12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																									11		13.1				16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●			・交通安全施設及び区画線ならびに橋梁補修工事における施工技術や財務など、各現場や社内会議にて後継者の指導・育成に取り組んでいる。										8	9															17			
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2				5				8												12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・人種や国籍、性別など、あらゆる面において差別がない体制を構築するため、ハラスメント相談窓口を設置し運営している。				4.3	5.1				8.5															16.1	16.2	16.7				
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・現場では整理整頓を徹底するとともに毎朝の朝礼で安全帯や服装の点検など、危険予知活動を徹底し、労働災害防止に努めている。					3					8.8																				
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員、アルバイト等)に対し、性別・年齢・学歴・福利厚生等、様々な雇用条件において、差別しない同一労働同一賃金に沿った運営を徹底し、面談等により本人の希望する部署への異動も行っている。						5.5				8.5														10.2	10.3					
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革の一環として、労働時間を短縮するため、業務内容の見直しを行い業務の効率化及び生産性向上に取り組んでいる。また、年間5日以上の有給休暇取得を奨励している。							3			8.5															10.3					
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・土木施工管理などの資格取得を推奨するために、取得費用を会社で負担し、取得後には賃金への反映(基本給に反映)を行っている。											8	9																		
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・病気の早期発見のため、事業所負担で毎年一般健康診断を実施し、社員の健康状態を把握している。											8																17			
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性や高齢者など個々の社員の能力が発揮されるよう、面談を行い適材適所への配置などに配慮している。				4.4	5.1	5.5				8.5															10.2	10.3		16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を鑑み、在宅勤務制度(テレワーク)を導入している。											8	9.1																		
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●													8	9.1																		
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4						8	9																		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 宮田興業有限会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物や有害物質は取引業者との連携により適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・【予定】簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握し削減に取り組む。(2024年4月) ・昼休みや外出時は電気の消灯など、電力使用削減にも努めている。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・【予定】簡易計算シートを用いてCO2排出の抑制に取り組む。(2024年4月) ・社用車の入れ替え時には低燃費車を選定し、CO2削減に取り組んでいる。							7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業所周辺の道路清掃により緑地や生物の生息・生育地の創出に取り組んでいる。また、山林や河川、海洋の自然環境への配慮から、河川工事では汚濁防止フェンスの設置等、環境へ配慮した工事を行っている。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生紙や裏紙の利用を促進している。また、電子データの活用を促進し、ペーパーレス化を図り用紙の発生抑制に取り組んでいる。											9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・工事で発生する汚濁水は適切な管理のもと、分別・処理に取り組んでいる。また、事業所では節水タンクトイレを活用し節水にも取り組んでいる。						6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙や再生クラッシュランなど、リサイクル製品の利用を促進している。											9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●								6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・緑化の取組みの一環として、事務所に観葉植物などを設置している。														11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●																12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・社用車は低燃費車への入れ替えに取り組んでいる。												9.4			11.2		13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●																					17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 宮田興業有限会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・工事における労働災害を抑制するため、施工管理基準に基づき月1回の安全教育や毎日の危険予知活動を行っている。また、定期的に各現場のパトロールを実施し、品質の確認を行っている。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・工事現場において、誰にでも分かりやすい看板の設置や歩行者への安全な通路の確保など、ユニバーサルデザインを考慮した環境整備に取り組んでいる。また、視覚障害者の誘導標識工事も行っている。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●	●	・工事で使用する材料・製品（工事看板や既存型枠など）については熊本県産のものを優先的に活用している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●	●	・事業所の壁や柱、天井など積極的に木材を使用している。							7					12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●	●				2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●	●	・社員に対し、居住する地域の活動に参画するよう奨励している。また、現場付近のボランティア活動（清掃）を年5回取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●	●	・社員には各現場及び事業所などハザードマップを確認し注意するよう周知徹底している。また、災害時における、緊急連絡網の整備、緊急出動態勢の整備を行っている。				4							11.5		13.1			16				
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●	●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●	●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●	●						4					8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●	●						4.4					8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●	●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。